

令和4年度 児童相談所関連研修

児童心理司(1～2年目)Ⅱ

日 程

11月8日(火)、16日(水)
【2日間】

対 象

児童心理司1～2年目の職員
子ども家庭福祉行政に携わる職員【定員60名】

ねらい

児童心理司(1～2年目職員)として求められる役割を理解すると共に、基礎的な知識・スキルを身につけ、面接・心理検査等を通じた子どもと保護者の状態の的確な把握、アセスメント及び他職種・他機関との連携によるケースへの対応力を習得する。

場 所

特別区職員研修所(東京区政会館別館)
(千代田区九段北1-1-4)

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。



カリキュラム

11月	教科目・講師名（敬称略）	内容
8日 (火)	9：00～13：00 ・被虐待児の評価とケア【講義】 ・性加害、性被害児童への対応 ～心理司としての留意点～【講義】 【講師】埼玉県中央児童相談所 常勤医師	被虐待児を適切に評価しケアする方法や、性加害・被害児童に対して児童心理司としてどのように理解し、対応すべきかについて学びます。
	14：00～17：00 施設内における性加害、性被害 ～児童心理司との連携～【講義】 【講師】社会福祉法人 旭児童ホーム 臨床心理士 内海 新祐	児童養護施設での性加害・被害の現状や対応、被害を聞き取る際に必要な視点や留意点等について学ぶとともに、施設と児童相談所の連携について考えます。
16日 (水)	9：00～13：00 子どものアセスメント（描画） 【講義・演習】 【講師】上智大学 総合人間科学部 心理学科 教授 横山 恭子	風景構成法を中心に、描画によるアセスメントを事例や演習を通して実践的に学びます。
	14：00～17：00 カンファレンス、コンサルティングに求められる技能【講義・演習】 【講師】東京都児童相談センター 保護第一課 職員	保護者に対する心理フィードバックや関係機関へのコンサルテーションの際に必要な、伝え方の基本技術を学びます。
計	14時間（2日間）	

【問合せ先】特別区職員研修所 教務第2課 児童相談研修係

TEL：03-5298-3937

TEL：03-6261-1578（9月26日新研修所移転後以降）